

5月号の主な掲載記事

- ☑ わくや桜まつりフォトレポート P. 2
- ☑ 令和6年の新入園・新入学
フォトレポート P. 4
- ☑ 第47回涌谷クロスカントリー大会 ... P. 6
- ☑ 職員人事 P. 14
- ☑ 令和7年4月1日新規採用職員募集 P. 16

人馬一体の勇姿と
爆ぜる土に
沸き立つ満員の観衆—



人馬一体 ばんば 東北轆馬競技大会

最大約1トンに及ぶ重量を御者と轆馬が人馬一体となり、2つの障害に挑む東北轆馬競技大会。

今年は昨年よりも多い14頭が、東北各地と北海道から城山公園下河川敷に馬主とともに集いました。

馬主と御者の掛け声に呼応し、全身全霊で障害を駆け上がる姿は観衆を魅了しました。ゴールした轆馬には観衆から拍手が送られ、栄誉を手にした轆馬と馬主はいずれも誇らしげでした。





おうえん
桜縁
フェスタ

桜がご縁をつなぐイベントとして開催されてきた桜縁フェスタ。満開の桜の下、伝統芸能の団体やダンス・オカリナなどのサークル、友好交流協定を締結している大石田町の最上川もがみ芭蕉連がわばしゅうれんなどが演技を披露しました。



⑥



⑤



⑧



⑦



⑨



新たな世界へ
一歩一歩

⑩

《写真解説》

①わくわくが待っている校舎を目指して②ドキドキの担任の先生とのご対面(月将館小)③教科書を手渡され決意を新たに(笹岳白山小)④笑顔でハイ!と返事(涌谷第一小)⑤0~2歳児も元気に入園(さくらんぼ)⑥誰よりも大きな声でお返事(涌谷幼)⑦先輩園児から首飾りをプレゼント(ののだけ幼)⑧仲良くできるか、お友達が気になっちゃう(涌谷南幼)⑨新入学生としての決意を誓う⑩真新しい学生服を身に着け堂々と入場(涌谷中)

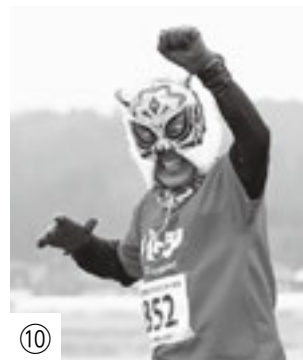
令和6年の春 祝・新入園・新入学

さあ、いこう!!

3月に寒の戻りがあり、足踏みしていた涌谷町の桜たちが、入園・入学を祝福するかのように咲き始めた令和6年の春。

コロナ禍を経て取り戻した日常。わくわくした気持ちを胸にした新入園児・新入学児童生徒たちの新たな世界への幕が開きました。





《写真解説》

①号砲に合わせて一斉に駆け出す②③親子で声を掛け合いながらゴールを目指す④優勝目指してラストスパート⑤ゴール直前のデッドヒート⑥大会新記録を目指し序盤から独走態勢の後藤優空選手⑦一般の部優勝常連の大橋真弥選手⑧寒さを吹き飛ばすかのように熱がこもった沿道からの声援⑨⑩久しぶりの開催にもかかわらず駆け付け、大会を盛り上げてくれた仮装ランナー



馬区

第47回涌谷クロスカントリー大会 ～令和元年以来の開催で346人が力走～

①

3月20日(水)の春分の日、わくや天平の湯周辺をコースとする涌谷クロスカントリーが令和元年以来4年ぶりに開催されました。今大会には、最年少7歳から最高齢78歳までの346人が出走しました。開会式後に雪が降り始め、その後、雨へと変わった悪天候の中ではありませんでしたが、スポーツ少年団や部活動、クラブチーム、マラソン愛好家などが早春の田園地帯を駆け抜け、健脚を競い合いました。

なお、本大会の小学生5～6年男子の部(1.8キロメートル)では、涌谷陸上スポーツ少年団所属の後藤優空さんが、5分39秒の大会新記録を出しました。

【大会記録(各部門優勝者のみ掲載)】

- 小学生1～2年生男子(1.8キロメートル)
高橋怜^{れいご}牙(河北陸上スポーツ少年団) 7分48秒
- 小学生1～2年生女子(1.8キロメートル)
斎藤^{もな}萌奈(涌谷陸上スポーツ少年団) 8分4秒
- ファミリーペア(1.8キロメートル)
東海^{とうかい}林^{りん}信^{のぶ}之^{ゆき}・ゆうり(山下小学校) 8分12秒
- 小学生3～4年生男子(1.8キロメートル)
中村^{おうち}旺^{せい}世(古川第二小学校) 7分23秒
- 小学生3～4年生女子(1.8キロメートル)
後藤^{さゆみ}咲^{ゆみ}優^み海(涌谷陸上スポーツ少年団) 7分30秒
- 小学生5～6年生男子(1.8キロメートル)
後藤^{なほ}優^{なほ}空(涌谷陸上スポーツ少年団) 5分39秒
(大会新)
- 小学生5～6年生女子(1.8キロメートル)
五十嵐^{いくるみ}胡^こ桃^{もも}(仙台白百合学園小) 6分37秒
- 中学校男子(2.8キロメートル)
小畑^{かづし}和^{かずし}士(東向陽台中学校) 8分59秒
- 中学校女子(2.8キロメートル)
佐藤^{こはる}心^{こはる}晴(古川黎明中学校) 10分33秒
- 高校・一般女子(2.8キロメートル)
千葉^{ゆりな}悠^{ゆりな}里^な奈(石巻RC) 10分13秒
- 高校・一般男子(9.2キロメートル)
大橋^{しんや}真^{しんや}弥(個人出場) 28分37秒
- 壮年男子(4.8キロメートル)
後藤^{なほ}奈^{なほ}央(涌谷陸上スポーツ少年団) 16分38秒



産金の歴史に基づいた友好交流 扶餘郡林川面の皆さんが来町

4月2日(火)から4月5日(金)までの期間、涌谷町の日本初の産金の歴史にかかわる友好都市の大韓民国扶餘郡林川面から康泳達面長ら5人が、平成25年以来、11年ぶりに涌谷町を訪れました。

2日(火)には涌谷町役場で遠藤町長らと面談を行い、翌3日(水)には天平ろまん館を案内するとともに涌谷町国際化協会の役員の皆さんとも交流し、将来的な交流の在り方について意見交換を行いました。



仙台トヨペットのCSR活動の一環として ハイブリッドカー「アクア」を寄附

3月29日(金)に、仙台トヨペット株式会社からパピヨングリーン基金を活用したハイブリッドカー「アクア」1台を寄贈いただきました。

同社では地域貢献活動の一環として、ハイブリッドカーの販売ごとに基金を積み立て、毎年県内の自治体にハイブリッドカーを寄贈しており、今回初めて涌谷町にご寄附いただきました。公用車として使用するだけでなく、備えている給電機能を非常時に活用してまいります。



涌谷町地域おこし協力隊に新たな仲間 丸井陽介隊員が着任しました

4月1日(月)に、涌谷町地域おこし協力隊の新たな隊員として丸井陽介さんが着任しました。

丸井さんは、兵庫県西宮市からの転入で、大学生時代から携わってきた塾講師としての経験を生かし、学力向上や不登校児の学習支援をはじめとした地方の学習環境の充実に携わっていく予定です。

丸井さんの自己紹介などは、22ページの協力隊コラムに掲載しています。



明るい選挙ポスターコンクールで受賞 涌谷中学校1年高泉陽菜里さんが佳作

令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール宮城県審査において、涌谷中学校1年の高泉陽菜里さんが佳作を受賞しました。

このコンクールは、全国の児童生徒に、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターを自由に表現してもらうものです。高泉さんは、「人生の時間は投票で決まる」と題した作品で、時間を大切にするためにも投票が必要と呼びかける作品を出品し、佳作を受賞しました。